

広
報

たかす

No.726
2012.MARCH

3

みんな 笑顔で あったかす。



頑張る子どもに
笑顔のお父さん♪

北の文化祭
雪中運動会
(2月11日)

特集

思いをつづって半世紀

～町の郷土文芸誌『新郷土たかす』が第50号の節目～

(有)アルキミア

南廣行さん

福祉機器製造・販売

『アルキミア』を経営する南さん。

車いすの製作指導のため、

中央アジア・タジキスタンへと渡った。

車いすを子どもたちに

昨年12月、遠くタジキスタンへ、自らの技術を伝えるため飛び立った、南廣行さんをご紹介します。

南さんは現在、主に道立旭川肢体不自由児総合療育センター（旭川市）の子どもたちが使う、車いすなどの製作や修理を行っていきます。車いす製作に携わるきっかけについて「当時、障がい児のためにオーダーメイドの製作をする人は少なかったことと、利用者や製作者の顔がお互い分かる、直接合否の出る仕事なので始めました」と話してくれました。

また「どんな仕事も人のためにしていると思ってるので、この仕事が特殊な職業だとは思いません。眼鏡店や洋服の仕立て屋と同じです。もちろん、子どもの喜ぶ顔を見ると達成感を感じることは多々あります」と、仕事への思いも語ってくれました。

支援活動への第一歩

タジキスタンでの指導は、NPO法人『難民を助ける会』（東京）の支援活動の一つ。同法人が、車いす製作の指導ができる人を探していたところ、札幌のNPO法人『飛んでけ！車いすの会』が南さんを推薦したのがきっかけです。

話を受けた南さんは「外国での支援活動には以前から興味がありました。車いす製作の指導という分野はあまり聞いたことがなかったのですが、この機会にぜひ行ってみたいと思いました」と承諾されました。

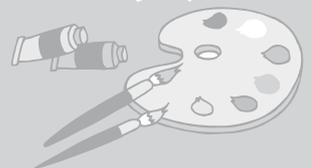
支援活動は今年の10月末ごろまで計4回。それぞれ約1カ月滞在し、100台ほどの車いすを製作するとともに、現地の職人に対し利用者の身体計測、設計から製造、メンテナンスまでの行程を指導。支援活動を終えた後には、現地の人たちで全ての作業が行えるよう支援するのが目標です。



タジキスタン共和国

人口710万人、面積約14万3,100km²（日本の約40%）の中央アジアに位置する国。旧ソビエト連邦解体に伴い、1991年に独立した。

目次



H24.3 広報たかす 2

2 匠の道 南廣行さん

4 特集 思いをつづって半世紀
『新郷土たかす』が第50号の節目

11 読書感想文・読書感想画
コンクール結果

12 マンスリートピックス

14 今月のお知らせ
すくすくアイドル
窓口から
人の動き
いきいきわいわいカレンダー

行政情報

- ▼北斗女性グループ
『花りんご』が活動に幕
…8
- ▼鷹栖小スタールバンド文化奨励賞
三輪保夫さん（スポーツ賞）
徳田末一さん（スポーツマスター賞）
…9
- ▼除雪ボランティアで地域貢献
…10
- ▼後期高齢者医療制度のお知らせ
…13

世界に飛び出さなければ
見えてこないもの
それを発見する面白さ

匠の道



現地へと旅立つ

1回目の活動は、昨年の12月下旬から3週間の滞在。国内には車いす工場が一つしかないうえ、ほぼ休止している状態でした。

まずは、車いすの製作ができるよう、老朽化した工場内の整備から始まりました。「工場にある多くの機械は古びたもの。機材を入れ替えるほか、製作する場所、仕事ができる環境づくりが必要でした」と南さん。現地では、障がい者団体、厚生相談所との面談や養護学校9人、家庭訪問14人の身体計測、打ち合わせや車いすの作図など、忙しい日々を過ごしたそうです。

さらには、こんな出来事も。「現地では、24年も前に書かれた、福祉機器製造マニュアルが使われていました。日本の技術がまだ進歩していない時代に、国外では総合的な途上国向けの医療支援の本が出されていたことには驚くとともに、

支援のレベルの高さを感じました」と、南さんにとっても新たな世界が広がったそうです。

さらなる高みへ

「世界中のさまざまな団体が、世界各地で幅広い支援活動を行っていることをあらためて知りました」と南さん。この支援活動への参加が、自身にとって貴重な経験にもなっています。

2月20日からは、2回目の支援活動へと出発。機材や道具も一新され、本格的に製作指導がスタートします。「現地で使われている車いすは、国や支援団体からの寄付が多く、ほとんどが輸入品。国内で手に入れた車いすを使えるようになってもらいたい」と期待を寄せています。

本格的に世界へと飛び立ち、支援活動を行う南さんは、最後に「車いすの支援は、さらにつながりを広げた活動を行える可能性が十分にあります。今までも10

日前後の海外支援には参加してききましたが、今回のように長期の支援事業に参加する機会を持っていたので、これからはまた新しい観点から自分の仕事の可能性を探っていきたいです」と、今後の意気込みを語ってくれました。

みなみ ひろゆきさん (18線11号在住)

昭和32年、神奈川県横浜市生まれ。平成6年に鷹栖町に移住し、同10年アルキミアを設立。20歳から6年間、イタリアへ留学した経験を持つ。54歳。

◆鷹栖町について…都心に近くて静かで良い。本州に比べて落ち着いている。地区では、鷹栖共生会の活動も活発で、地の利を生かしているなど感じます。最近は市街地に人口が集中しているので、奥の地域にも人が増えたら嬉しいです。



思いをつづつて半世紀

町の郷土文芸誌『新郷土たかす』が第50号の節目

昭和37年4月、町の郷土文芸誌として発行された『文藝鷹栖』。第25号からは、タイトルを『新郷土たかす』に一新。半世紀の長きにわたり、多くの方の思いをつづつてきました。今回は、50年の間親しまれてきた『新郷土たかす』の歩みをご紹介します。

記念すべき第1号となる『文藝鷹栖』が発行されたのは、今から50年前の昭和37年。前年の町文化協会発足に伴い、郷土文芸誌の制作も進められました。

当時は『文藝鷹栖』のように、町民から原稿を募集して発行された郷土文芸誌は、ほとんどなかった時代。道内にある町村単位の郷土文芸誌では、最も古いといわれています。

創刊号には、編集委員や各サークルによる俳句や短歌、創作作品などが掲載されており、当時の生活の様子が見える作品も多くあります。第15号からは、町民の声を紙面に数多く登場させようと特集テーマが持たれ、今でも続いています。

第25号からは、タイトル

が現在の『新郷土たかす』に一新されました。同号の冒頭には、「時代の移り変わりとともに、私達を取り巻く社会環境も大きく変化し、文芸誌から大きく脱却が求められています。(中略)現在を生きる我々自身の課題を凝縮する郷土誌として、『文藝鷹栖』から『新郷土たかす』へと大転換を試みました」と記されており、新たなスタートがきられました。

同時に、編集・発行を文化協会から独立し、原稿の募集から編集、校正、販売すべてを編集委員が全面的に行う、現在のスタイルが確立されました。



▲創刊号の完成を知らせる記事では、報道関係からの取材や購読の注文が殺到していた内容が掲載されています。(昭和37年5月5日発行の『広報たかす5月号』(第129号)より)



第10号(昭和49年)



第5号(昭和41年)



創刊号(昭和37年)

表紙プレイバック

今までの『文藝鷹栖』『新郷土たかす』の節目となった号の表紙をご紹介します。

上段：発行号(発行年)
下段：特集テーマ

編集長に聞く



新郷土たかす編集長
あらたつとむ 荒田 導さん

活字となって本に掲載される喜びを感じることができません」と笑顔で話してくれました。

荒田さんにとって、編集委員の仕事は生活の一部になっていきます。「年末にかけての編集作業、年が明けてからの校正が、毎年の恒例です。今は、パソコンでの作業となり、昔に比べて時間が掛からないので、楽になった部分もあります」と、編集作業の変化から、時代の流れを感じることもあったそうです。

第25号からの『新郷土たかす』への改題に「改題とともに、投稿作品を積極的募集するようになりました。だんだんと投稿者も増えてきて嬉しかったです」と、大きな変化だったと話してくれました。

読み手への配慮も忘れません。「途中、B5判に変えた時期がありました。活字ばかりになってしまいました。挿絵や講評などを入れたほうが、読み手には良いと、現在のA5判へと

戻した経緯もあります」と話してくれました。

50号は一つの通過点にすぎません。「これからも続けていかなければという、強い使命感もあります。従来どおりのページ数に戻りますが、読者からの投稿が中心の紙面になっていければ」と荒田さん。最後に「嬉しいことに読者は増えてきています。毎年のテーマでもありますが『来年も買って読んでみたい』、そう思える本にしていきたいです。また、20代、30代の若い人たちにも、ぜひ読んでもらえれば」と、今後に向けた思いを話してくれました。

あらたつとむさん

創刊当時に編集委員として『文藝鷹栖』の発行に尽力。40年近くにわたる編集委員を務め、第44号から編集長となる。鷹栖短歌愛好会の代表も務め、作品づくりに励んでいる。

北1条2丁目在住。75歳。

「これまで続いた秘訣は、歴代編集長の『自分の時に廃刊させるわけにはいかない』という強い使命感」。そう話してくれたのは、第44号から編集長を務めている荒田導さん。40年近く編集委員を担っているベテランです。

第50記念特別号の発行にあたり「芸能関係では、過去の資料が無いサークルもあり、情報収集が大変でした」と苦労したことも。また、「ページ数がいつも以上に多いこともあり、校正の作業が最も大変で、一通り確認するのに1週間ほどかかりました」と、記念号ならではの大変さ乗り越えての発行となりました。また、「創刊号の発行には、予定していた3倍の金額が掛かっていました。今でも、発行費用を確保するのが大変です。最近では、愛読者からの支援が増えてきており、大変ありがたいです」と、発行費用の捻出は創刊時から苦労されているそうです。荒田さんは投稿者としても活躍され、創刊号から欠かさず作品を掲載しています。「自分の書いた作品が、



第15号(昭和52年)
「母を想う」



第20号(昭和57年)
「ふるさと」



第25号(昭和62年)
「友情そして生きる」



第30号(平成5年)
「検証:オサラッペ川流域文化」

若さで走り抜けていた創刊当時



初代編集長
 田村慶一さん
むら けい いち
 (旭川市在住)

本当に、50年もよく続けてこられたなど、感服しております。

創刊当時、私は鷹栖中央小学校の教員を務めていました。『文藝鷹栖』が発行されたのは、勤務して7年目のこと。鷹栖での教員生活、最後の年でした。

私自身、俳句をたしなんでいたこともあり、町の青年を集めて俳句の会を開催していました。そんな中で、当時の小林勝彦教育長に文化協会の設立を提案したのが始まりでした。

多くの方の協力のもと、昭和36年文化協会が設立されました。協会の仕事の一

つとして、何か形に残るものというところで、文芸誌の制作が決まったのです。発刊を呼びかけたところ、意外な方たちから立派な原稿が寄せられ、鷹栖の文化の多彩さ、深さを知り感激いたしました。

創刊時は、若気の至りで突っ走っていた感じでした。その成果が、このように50年も脈々と受け継がれていることは嬉しく思います。

今の時代、町に若い人が少なくなってきましたが、これからも『新郷土たかす』が続いていくことを願っております。

多くの方が完成を祝福

2月14日には、第50記念特別号の完成を祝う、出版祝賀会が開催されました。

会場には、編集委員をはじめ、投稿者や愛読・協賛者ら、およそ30人が来場。思い出話に花を咲かせていました。

また、来場者からお祝いの言葉や思い出話というところで、マイクを回して自由に話す時間も。それぞれの『新郷土たかす』への思いが語られていました。

皆さまの思い、 少しだけ

70号、100号に向けて、続けていかれることを願っています。

作品が掲載されたとき、「鷹栖の町民になれたんだな」と感じる事ができました。

伝統を守り続け、これからにつなげていけたら良いですね。

この場で、このマイクを手渡してもらえたことを嬉しく思います。

町民ではありませんが、町内のサークルに縁があり、この席にいられて幸せです。継続は力なり。まさにその通りだと感じました。



第35号(平成9年)
 「幸せの青い鳥をさがせ!」



第40号(平成14年)
 「お母さん」



第45号(平成19年)
 「食の祭時記」



第50号(平成24年)
 「お手紙…一筆啓上」

50年の長きにわたり、
親しまれている郷土文芸誌。

これまで携わったてきた、
編集者、投稿者、

愛読者、協賛者など。

新郷土たかすには、
多くの人たちの

思いが詰まっています。

地域文化への興味が、

薄れはじめている現代。

「故郷鷹栖の良さを

改めて知ってほしい」

町が誇る郷土文芸誌

『新郷土たかす』は、

これからも愛され

続けていくことでしょう。

今までの思い、

これからも



編集委員、投稿者、愛読者ら一同
(2月14日、完成祝賀会にて)

「筆、書いてみませんか？」

あなたも、新郷土たかすに作品を投稿してみませんか。
町を愛してくださる方であれば、どなたでも投稿できます。
次回の第51号特集テーマは「私のありがとう」。皆さまの
『ありがとう体験談』を、この機会に書き留めてみてはい
かがでしょうか。

【原稿締め切り】平成24年11月末まで

【原稿提出】

新郷土たかす編集委員または事務局（徳田）まで。

◆新郷土たかす編集委員◆

朝倉光治さん（顧問）、荒田導さん（編集長）、
藤原昭男さん（副編集長）、徳田末一さん（事務局）、
川上俊昭さん、打本美津瑠さん、藤野智恵子さん、
齊藤俊夫さん、長田良信さん、植西富士子さん

ちよつと豆知識

50年前の昭和37年は、まだ鷹栖村だったころ。人口
は1万人を超えていますが、鷹栖の歴史で人口が1万
人を超えた最後の年でもありました。

当時の広報誌には、この年の10大ニュースとして「知
遠別小学校を北斗小学校に統合」「第一回全村体育ま
つり開催」などが掲載されていました。

●昭和37年（1962年）

●平成24年（2012年）

【総人口】	10,311人	【総人口】	7,444人
【男】	5,182人	【男】	3,521人
【女】	5,129人	【女】	3,923人
【世帯数】	1,738戸	【世帯数】	3,080戸

※鷹栖町史より抜粋

※2月25日現在数値

地域に愛され9年間

北斗女性グループ『花りんご』が活動に幕

平成15年、北斗地区の有志でつくられた、北斗女性グループ『花りんご』。9

年にわたり、手作り豆腐や安全で安心なとれたて野菜、手作りケーキを販売。町のさまざまなイベントにも出店するなど、多くの町民から愛されてきました。

その花りんごが、3月17日(土)を持って、残念ながら活動に幕を閉じることとなります。

会長を務める山田富士子さんは「これまで続けられたのも、地域の方に支えられたお陰です」と振り返ってくれました。

花りんごの販売する青大豆豆腐は、大豆の栽培から収穫、豆腐づくり、販売まですべて自ら行う、こだわりの逸品です。その味を求め、旭川市や東川町、中には羽幌町から訪れる常連客もいます。山田さんは「毎回来てくれるお客さんに会

うのも楽しみの一つとなっています」とも話してくれました。

会員の方に活動を振り返っていただくと、「今思うと、一生の思い出です。とりあえず楽しかったです」「毎週参加することで、自らの若返りにもつながっていたと思います」など、9年間の楽しかった思い出であふれていました。販売後にはお茶を楽しんだり、何気ない会話で盛り上がる、仲の

良い会員の皆さん。設立前までは、あいさつをする程度だったそうですが、今ではかけがえのない仲間となりました。

いろいろな苦勞もありながら、みんなで乗り越えてきた9年間。花りんごとしての活動は終わってしまいましたが、「これからも集まって食事をしたり、会話を楽しむ仲間でいたい」と、育まれた絆は、より一層深まっていくことでしょう。

花りんごグループ直売

- ▶日にち 3月10日(土)、17日(土)
- ▶時間 午前10時30分～
※完売次第終了となります
- ▶場所 花かいどう (13線16号)



歴史のつながり、仲間のつながり

新郷土たかすが通巻50号を迎えられたことは、大変嬉しく思います。文化協会の設立にご尽力された先輩方の思いが、50年続いたことを、文化協会の皆さんとともに喜びたいです。

50号の中には、富山県砺波市から受け継がれた北野神社獅子舞が復活したのが縁で、砺波市の鷹栖地区へと、町名の由来を探す旅に行った記事もありました。

由来探しをする中で、原点からのつながりを知ることができそうです。歴史の中のつながりを感じるのも楽しみの一つなのではないでしょうか。また、これからも新たな事実が発見されると思います。そのたびに、獅子舞が復活した縁の強さが増していくのではと感じております。2月26日には、鷹栖小学校バンドに文化奨

励賞を贈呈させていただきました。5年連続全道大会出場の功績は大変素晴らしいものです。目標に向かっての努力、仲間とのつながりを大切にする気持ち。そのような思いを途切らせなかつたことが、これまでの活躍につながったと思います。仲間と歩んできた日々は、大人へと成長していく中で、必ず生かされることでしょう。

町民息吹まち

由来探しの旅、スクールバンドの活動。どちらも多くの方の助けがあるからこそ成し遂げられるものです。

それは、スポーツや福祉など、すべてにおいて言えることではないでしょうか。町民の皆さまの助け合う気持ち、町の発展に大きな力となることを願っております。

鷹栖町長 助安嘉和



文化・スポーツの分野で活躍

各分野で活躍するとともに、町の文化・スポーツの振興や発展にご尽力された皆さまに各賞が授与されました。受賞者の喜びの声をお届けします。

鷹栖小スクールバンド



授賞式は、2月26日に行われた、同バンド主催『響愛コンサート』のステージ上で行われました。団長の稲村丹音^{あかね}さん（6年）は「このようないただけ嬉しいです。これも、先輩や町の皆さまのおかげです」と、感謝の気持ちを述べていました。

鷹栖町文化奨励賞

町の文化振興に寄与された方または団体に贈られる「鷹栖町文化奨励賞」を、鷹栖小スクールバンドが受賞しました。

同バンドは、平成19年に初めて北海道吹奏楽コンクールに出場し金賞を受賞。以来、5年連続での出場を果たしています。また、さつき祭や鷹栖誕生まつりなどの地域行事へも積極的に参加されています。

授賞式は、2月26日に行われた、同バンド主催『響愛コンサート』のステージ上で行われました。団長の稲村丹音^{あかね}さん（6年）は「このようないただけ嬉しいです。これも、先輩や町の皆さまのおかげです」と、感謝の気持ちを述べていました。

鷹栖町スポーツ賞



お やす み
保夫 三輪 さん
(北野西4条1丁目)

スポーツの分野において輝かしい活躍をされた方または団体に贈られる「鷹栖町スポーツ賞」を、三輪保夫さんが受賞しました。

三輪さんは、平成18年、19年に全日本マスターズスキー選手権で連覇を達成。80歳での出場となった昨年の同大会でも準優勝に輝くなど、今でも現役として活躍しています。

今シーズンも、毎日のように練習に励んでいる三輪さん。受賞について「このような賞をいただける身に余る光栄です」と喜びを話してくれました。



▲全日本マスターズ優勝のメダル等

スポーツマスター賞

自らの健康管理のため、歩走運動または生命の貯蓄体操を実践継続し、基準に達した方に贈られる「鷹栖町スポーツマスター賞」を、徳田末一さんが受賞しました。

徳田さんは、たかすランナーズに所属しており、24時間リレーマラソン事務局を務めるなど活躍。受賞基準である、鷹栖（鹿兒島間）の距離2,784.1kmの歩走運動を達成しました。

2月5日に行われた、たかす誕生祭のステージ上で授賞式が行われました。徳田さんは「多くの方のご声援や家族の支えのおかげです。皆さんに感謝しています」と受賞の喜びを語っていました。



とく だ すえ いち
徳田 末一 さん
(南1条2丁目)



国際交流アシスタント
アンディ・シーワードさん

「G'day Mate」ギディメイトとは、オーストラリア独特の挨拶です。

近年人口が急激に増え、インフラの整備が求められているゴールドコースト市で、ライトレールの工事が始まりました。ライトレールというのは、路面電車のことです。車と平行して走るライトレールは、一般の電車より街中へのアクセスが容易になり、とても便利なものになりそうです。

第1期の工事では、サウスポート病院からブロードビーチまで、13kmの長さの鉄道を作ります。その内、グリフィス大学やメインビーチ、サーファーズパラダイス、ブロードビーチなど、16カ所に駅が作られます。車両は43.5メートルの長さで、309人まで乗ることができます。ライトレールの整備によって車の渋滞が減り、美しいゴールドコーストをこれ



▲ライトレール

からも維持させることができます。

2018年、コモンウェルスゲームズの開催地に選ばれたゴールドコースト市

にとって、ライトレールの整備は非常に大事になります。コモンウェルスゲームズというのは、オリンピックのようなイベントで、イギリス連邦に所属する53の国と地域から71チームが参加する大会です。ライトレールは選手やコーチ、応援に来る人たちの足となり、ホテルと大会会場の間の移動を容易にしてくれます。

第2期の工事を含めて、今後約6300人の雇用を生み出し、ゴールドコーストの景気を活気づけてくれることでしょうか。年中無休、24時間走るライトレールは、ピークの時には7分間隔で走る予定です。ライトレールによって、最初の10年間に温室効果ガスが10万トンほど減ると見込まれ、車の利用率も10%ほど下がると試算されています。

第1期の工事は2014年に終わる見込みですが、完成までは不便な時もあるかもしれませんがね。僕はもちろん、ライトレールに乗る日を楽しみにしています。

タイトルの顔写真の左側に写ってるのは弟のトムです☆



除雪ボランティアで地域貢献

2月7日と17日、鷹栖高校の1、2年生が、ひとり暮らしの高齢者宅など町内10カ所の除雪ボランティアを行いました。雪が降り続くあいにくの天気の日もありましたが、生徒たちは若い力を存分に発揮し、額に汗をにじませながら懸命に除雪をしていました。

また、同校のボランティアに合わせ、本田技術研究所鷹栖ブルーピンググラウンドの職員も、地域貢献のために除雪作業を行いました。そよかせ団地（高齢者住宅）と高齢者宅2カ所で重機を用いて除雪を行い、高齢者が住みやすい環境づくりにと丁寧な作業をしていました。

第32回 読書感想文・読書感想画コンクール

今回のコンクールは、読書感想文がおよそ620作品、読書感想画がおよそ260作品の応募がありました。優秀作品の受賞は次のとおりです。

○読書感想文部門 〈最優秀賞〉

上西貫太 (鷹栖小3年)
 栃谷和 (鷹栖小4年)
 上西那奈 (鷹栖小5年)
 宮崎涼 (北野小6年)
 小玉紗瑛 (鷹栖中1年)
 川村明日香 (鷹栖中2年)
 廣田みすず (鷹栖中3年)
 久保美貴 (鷹栖高2年)

〈優秀賞〉

富宅遥菜 (鷹栖小3年)
 渡邊菜々花 (北野小3年)
 松原歩夢 (鷹栖小4年)
 深川恵吾 (北野小4年)
 小畑柊二 (北野小5年)
 野坂美羽 (北野小5年)
 山中千聖 (鷹栖小6年)
 深川かりん (北野小6年)
 齋藤亜莉子 (鷹栖中1年)
 井上茉里奈 (鷹栖中1年)
 大屋優衣 (鷹栖中2年)
 工藤彩音 (鷹栖中2年)
 渡邊七海 (鷹栖中3年)
 島山麻由 (鷹栖中3年)

高橋 邑李弥 (鷹栖高1年)
 関村 優歌 (鷹栖高2年)

〈努力賞〉

井上 匠 (鷹栖小3年)
 進藤 帆夏 (北野小3年)
 鎌田 真綺 (鷹栖小4年)
 水村 智咲 (北野小4年)
 浅井 立誠 (鷹栖小5年)
 門木 貴子 (鷹栖小5年)
 山内 望鈴 (鷹栖小6年)
 石川 みすず (北野小6年)
 山崎 凱斗 (鷹栖中1年)
 井上 菜月 (鷹栖中1年)
 宮崎 果歩 (鷹栖中2年)
 梶村 千華 (鷹栖中2年)
 菊池 麻衣 (鷹栖中3年)
 清水 真彩 (鷹栖中3年)
 小西 徹 (鷹栖高1年)
 石山 由稀 (鷹栖高1年)

〈優秀賞〉

たなか はのん (北野保育園)
 きのした ともき (円山幼稚園)
 あだち なつこ (鷹栖小1年)
 ちぎら ゆま (北野小1年)
 蓬田 りる (鷹栖小2年)
 千葉 朱一 (北野小2年)

〈努力賞〉

かとう さとる (鷹栖保育園)
 やまざき そら (円山幼稚園)
 たにかわ はるき (鷹栖小1年)
 くぼ はやと (北野小1年)
 小高 颯 (鷹栖小2年)
 安川 枝李 (北野小2年)



たん はくえい (鷹栖保育園)
 「ジोजオのかんむり」

○読書感想画部門 〈最優秀賞〉

たん はくえい (鷹栖保育園)
 おおの つばさ (北野小1年)
 田中美宇 (鷹栖小2年)

最優秀作品

「幸せの器」を読んで (抜粋)

鷹栖小5年 上西 那奈

あなたは、幸せが必要だ
 と思いますか？

あなたは、命を大切に
 していますか？

あなたは、大事な家族が
 いますか？

もし全てが無くなりそう
 になったらあなたはどうし
 ますか？

この本を読んで、「すごい
 いな」と思うことはたくさ
 んありますが、たった一つ
 紹介します。

それは、幸せが無くても、
 幸せを作ろうと努力してい
 ることです。

私ならきっと、幸せを作
 ろうと思わないんじゃない
 か。そして、苦しいまま生
 きているんじゃないか。。。

そう思うと私は、苦しい
 気持ちになりました。

幸せを作ろうと努力して
 いる人の名は、アイザック
 と言います。

アイザックがなぜ幸せを
 作ろうと努力していたので

しょうか。それは、アイザ
 ックが12歳のころお父さん、
 お母さんを失い、兄弟はは
 なればなれになり、アイザ
 ックの友だちも事故や自殺
 でいなくなったからです。

アイザックはサミーと出
 会い友だちになり、アイザ
 ックは小さな希望が生まれ
 ました。

アイザックが悲しい時、
 支えてくれる人が誰もいな
 かったから悲しい気持ちで
 いっぱいだっただと思います。

なので、もし、クラスで悲
 しんでいる人がいたらはげ
 ましあったり、いっしょに
 考えることができれば、こ
 の本をよんだことが生かさ
 れてると思います。

そして、私も悲しい気持
 ちでいっぱいになったら、
 くじけずにアイザックを思
 い出し自分から幸せを作れ
 るように、いろいろと努力
 して頑張りたいと思いまし
 た。

鷹栖町HPにも「トピックス」を掲載しています。



マンスリートピックス

今月の話題

2/5

元気な歌声と息の合った演奏を ハッピーチルドレンコンサート

たかす円山幼稚園などの「ハッピーチルドレンコンサート」が、たかすメロディーホールで開かれ、父母や親族などで会場は満席となりました。

コンサートでは、元気な歌声を広いホール全体に響かせたり、鍵盤楽器や打楽器などをリズムに合わせて上手に鳴らしたりと、練習の成果を十二分に発揮。また、演奏曲の紹介などの進行も園児らによって行われ、愛嬌たっぴりの笑顔に歓声が上がっていました。



2/18~19

文化祭、華やかに 鷹栖町民文化祭

第51回鷹栖町民文化祭の芸能発表が、2月19日、たかすメロディーホールで行われました。

ステージでは舞踊や吹奏楽、太鼓などが披露。日ごろの練習した成果を十二分に発揮し、観客からは大きな拍手が送られました。

町総合体育館では、18日~19日にかけて作品展を開催。町内の芸術家の作品が並び、来場者はじっくりと作品を眺め、楽しんでいました。



2/25

ミニバレーで交流を ぽかぽかハートのつとみミニバレー交流会

精神障がい者の団体『ぽかぽかハートのつとみ』が主催するミニバレー交流会が、柏の里テイセーター体育館で行われました。

同団体は、心の病を抱える方たちの居場所や仲間づくりの場をつくろうと、今月始めに設立し、活動を開始しました。最初の行事となった今回はミニバレーを行い、心地よい汗を流しながら、交流を深めていました。



後期高齢者医療・国民健康保険制度のお知らせ

～ 高額な外来診療を受ける方のお支払方法の変更等について ～

平成24年4月1日から

「認定証」などを提示すれば、同一医療機関に限り窓口での支払いが一定の金額にとどめられます



これまでの高額療養費制度の仕組みでは、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただきましたが、平成24年4月1からは、限度額を超える分を窓口で支払う必要はなくなります。

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院・薬局などで
●70歳未満の方 ●70歳以上の非課税世帯等の方	役場窓口で 「認定証」(限度額適用認定証)の交付を申請してください	「保険証」 「認定証」を窓口で提示してください
70歳以上75歳未満で、 非課税世帯等ではない方	必要ありません	「保険証」 「高齢受給者証」を窓口で提示してください
75歳以上で、 非課税世帯等ではない方	必要ありません	「後期高齢者医療被保険者証」 を窓口で提示してください

●「認定証」を提示しない場合は、従来どおりの手続きになります。

■北海道後期高齢者医療広域連合の運営協議会委員を募集しています

平成24年7月から2年間、住民の皆さまの代表として、制度の運営に関する重要事項をご審議していただく運営協議会委員を募集しています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

《認定証の申請・お問い合わせ》
町民税務課医療年金係
| ☎87-2111

《後期高齢者医療制度のお問い合わせ》
北海道後期高齢者医療広域連合
| ☎011-290-5601

申告書は自分で作成して、お早めこ！

旭川中税務署

平成23年分の所得税（住民税および個人事業税）の確定申告の期限は3月15日（木）、消費税および地方消費税（個人事業者）の確定申告の期限は4月2日（月）です。

また、確定申告書は、国税庁HP [www.nta.go.jp] の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができます。作成した確定申告書は、印刷した「書面」により提出できるほか、「e-tax（電子申告）」を利用して提出することもできます。

【会場】

○旭川北洋ビル9階
（旭川市4条通9丁目）

※駐車場（有料）および会場周辺は大変混雑しますので、公共の交通機関をご利用ください。

○役場1階会議室

【申告相談時間】

午前9時15分～午後5時
（受付時間：午後4時まで）

【口座振替日】

納税には便利で確実な振替納税をご利用ください。

○所得税 4月20日（金）

○消費税 4月25日（水）

※なお、町税などを適正に計算するため、遺族・障害年金を受給している方や所得がない方も、税務係に申告してください。

【お問い合わせ】

旭川中税務署

☎ 90-11451

町民税務課税務係

☎ 87-2111

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

町民税務課税務係

土地・家屋価格等縦覧制度は、「土地・家屋価格等縦覧帳簿」により、他の土地や家屋の価格と比較して、自己の土地や家屋の価格が適正かどうかを確認できる制度です。

【縦覧期間】

4月2日（月）

～5月31日（木）まで

午前8時半

～午後5時15分

※土・日・祝日を除きます。

【縦覧場所】

町民税務課税務係

【縦覧対象者】

納税者（代理人に委任する場合は委任状が必要です）

公的年金等を受給されている皆さまへ

町民税務課税務係

平成23年分以後の各年分について、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要がなくなりました。

なお、この場合であつても、住民税の申告で、生命保険料や扶養などの控除の申告をすることによって、住民税が軽減される場合があります。

詳細は、担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

○所得税に関すること

旭川中税務署

☎ 90-11451

○住民税に関すること

町民税務課税務係

☎ 87-2111

優良運転者の表彰 ～ゴールド免許のドライバーはぜひお申し込みを～

北海道警察など各関係機関が行っています、平成24年度交通関係者による表彰について、鷹栖町交通安全協会に取りまとめて推薦します。下記に該当する方は、事務局までお申し込みください。

表彰順	表彰者	対象者
①	旭川中央警察署長	10年以上無事故無違反の運転者
	旭川中央地区交通安全協会連合会長	
②	道警旭川方面本部長	15年以上無事故無違反の運転者で ①の表彰を受けた方
	旭川方面交通安全協会会長	
③	北海道交通安全協会会長	20年以上無事故無違反の運転者で ②の表彰を受けた方
④	同上	30年以上無事故無違反の運転者で ③の表彰を受けた方

【申請】

運転免許証と印鑑をご持参のうえ、下記申し込み窓口までお越しください。

【申込期限】 4月20日（金）

【申し込み・お問い合わせ】

鷹栖町交通安全協会事務局
（町民税務課住民生活係）

☎ 87-2111



※いずれかに該当した場合、平成25年度の交通安全協会総会において表彰の予定です。

※「無事故・無違反証明」は事務局で代理申請します。

国税専門官採用試験

旭川中税務署

人事院・国税庁では「国税専門官採用試験」の受験者を募集しています。採用試験の概要は次のとおりです。

▼受験資格

○昭和57年4月2日から平成3年4月1日生まれの方

○平成3年4月2日以降生まれで次に該当する方

(1) 大学を卒業した方および平成25年3月までに大学卒業見込の方

(2) 人事院が(1)と同等の資格があると認める方

▼申し込み期間

◆インターネット申込

4月2日(月)～12日(木)

◆郵送または持参での申込

4月2日(月)～3日(火)

※原則として、インターネット申込をご利用ください

▼試験日

○1次試験 6月10日(日)

○2次試験 7月17日(火)～24日(火)のうち指定する日

▼試験地 札幌市

【お問い合わせ】

国税庁または人事院のホームページをご覧ください。

就学通知書の送付

教育課総務学校教育係

4月に小・中学校へ新1年生として入学する予定の児童・生徒の保護者の方に、学齢児童生徒就学通知書(就学通知書)を1月24日付けで郵送しました。

送付された就学通知書は、入学式当日に持参してください。

就学通知書が届かない場合や次のような場合は、総務学校教育係までご連絡ください。

○国立、私立などの小学校並びに道立の養護学校などの小学部へ入学される場合

○住所、氏名などに誤りがあった場合

○住所を変更された場合、入学日までに住所を変更される場合

○病气、その他やむを得ない理由のため、就学猶予、

免除を希望される場合

○他の市町村発行の入学通知書をお持ちの場合

【お問い合わせ】

教育委員会教育課
総務学校教育係

☎ 87-2028

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院北海道事務局

国家公務員採用試験の申込期間は次のとおりとなっています。すべて、インターネットからの申し込みとなります。

○総合職試験

(院卒・大卒程度)

4月2日(月)～9日(月)

○一般職試験(大卒程度)

4月10日(火)～19日(木)

○一般職試験(高卒程度)

6月26日(火)～7月5日(木)

【申込専用アドレス】

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

【お問い合わせ】

人事院北海道事務局

☎ 011-241-1248

全町卓球大会のご案内

【とき】

3月18日(日)
集合/午前9時
開会式/9時30分～

【ところ】

町総合体育館

【対象】

鷹栖町民または町内に勤務されている方

【種目】

○シングルス…初心者の部・高齢者の部・一般の部
○ダブルス…参加者同士の抽選で組み合わせ

【各賞】各部門上位を表彰(全員に参加賞)

【参加料】1種目1人200円(当日集めます)

【申込締切】3月13日(火)

【主催】鷹栖町卓球連盟

【申し込み・お問い合わせ】

卓球連盟代表(水野) ☎ 87-2236



収集された資源ごみは…?



プラスチック製容器包装の選別作業

収集された資源ごみはリサイクルセンターに運ばれ、手作業で選別されます。異物や汚れ・水気のあるごみは、埋立処分されます。作業する人の負担軽減のためにも、適切な分別を!

【町民税務課環境衛生係】

「障がい者就労支援事業」 受託者公募

福祉課地域福祉係

町では、震災等緊急雇用
対応事業として、「障がい
者就労支援事業」を実施す
る予定です。

障がい者に対して、農作
業および農産加工品の製作
等、就労につなげるための
技術指導における業務を委
託する、町内の事業者・団
体等を公募いたします。

応募期限は3月26日(月)
です。応募方法や業務内
容など、詳細は福祉課地域
福祉係にお問い合わせくだ
さい。

※本事業は、平成24年度当
初予算成立後、円滑に業
務を委託できるようにす
るため、予算成立前に公
募手続きを開始していま
す。契約・執行に当たっ
ては、平成24年度当初予
算成立が前提となります
ことをご承知願います。

【応募・お問い合わせ】

福祉課地域福祉係

☎ 87-2112

各手当の月額が 改定になります！

福祉課地域福祉係

平成23年全国消費者物価
指数の実績値が公表され、
対前年比で0・3%の下落
となったことから、平成24
年4月分から左記の手当額
(月額)に改定されますので、
ご確認ください。

手当額の改定表 (月額)

手当の種類		平成24年3月分まで	平成24年4月分から
児童扶養手当	全部支給	41,550円	41,430円
	一部支給	9,810～41,540円	9,780～41,420円
特別児童 扶養手当	1級	50,550円	50,400円
	2級	33,670円	33,570円
特別障がい者手当		26,340円	26,260円
障がい児福祉手当		14,330円	14,280円

【お問い合わせ】

福祉課地域福祉係

☎ 87-2112

戦没者等 ご遺族の皆さまへ

福祉課地域福祉係

第9回特別弔慰金の請求
期限は、4月2日(月)まで
です。請求期間を過ぎると、
特別弔慰金を受け取ること
が出来なくなりますので、
早めの手続きをお願いします。
す。

▼支給対象

戦没者等の死亡当時のご
遺族で、平成17年4月1日
から平成21年3月31日まで
の間に公務扶助料や遺族年
金等を受ける人がいない場
合における、三親等内のご
遺族のひとり

▼支給内容

額面24万円、6年償還の
記名国債

【お問い合わせ】

福祉課地域福祉係

☎ 87-2112

全国健康保険協会からのお知らせ

全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部の
健康保険料率が、今年3月分(4月納付分)より
10.12%(現行9.60%)に変わります。

協会けんぽの財政は、高齢化による医療費の増加、
保険料収入の基礎となる標準報酬月額が落ち込んで
いることなどから、大変厳しい財政状況となってい
ます。厳しい経済状況の中ではありますが、医療・
健康・生活を支えるため、何とぞご理解、ご協力い
ただきますよう、お願い申し上げます。

詳しくは協会けんぽのホームページ、または協会
けんぽ北海道支部までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

全国健康保険協会北海道支部

☎ 011-726-0352

ホームページ <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

カンタン体力測定!!

ウォーキングで健康づくりに取り組む「歩こう会」
で体力測定を実施します。会員以外の方の参加も歡
迎しますので、ぜひ気軽にご参加ください。

▶とき 3月30日(金)

受付：午後5時～5時45分

▶ところ 町総合体育館

▶内容 ○体力測定(足踏み、椅子座り立ちなど)

○保健師による血圧・身体測定

○希望者は終了後にウォーキング

(ウォーキングは午後6時30分まで)

▶参加費 無料

※毎週火・金曜日午後5時30分～6時30分の「歩
こう会 例会」も随時参加者を募集しています！

詳しくはお問い合わせください。

【お問い合わせ】

生涯元気課生涯元気係 ☎ 87-2112

(歩こう会代表 石神友子)

窓口から

こんにちは、よろしく

氏名	両親
北野東 福居花凜ちゃん	聡 一さん・由 佳さん
鷹栖北 出口惺詞ちゃん	朋 史さん・正 子さん
鷹栖南 奥山輝流ちゃん	拓 さん・みちるさん
豊 央 高桑轟ちゃん	英 一さん・美 幸さん
ツツガニ 前田蒼空ちゃん	勝 樹さん・佳 恵さん

ご結婚おめでとうございます

新郎	新婦
1 区 松田一人さん	旭川市 佐藤江利子さん
旭川市 響田芳範さん	鷹栖北 鎌田紗世さん

おくやみ申し上げます

氏名	年齢
北野西 山田 勇 さん	89歳
鷹栖北 伊 林 秀 信さん	92歳
第27町内 富 樫 さつきさん	44歳

あたたかい心ありがとうございました

- 社会福祉協議会へ
 - ☆香典返しご寄付
 - 鈴木 美和子さん
 - 伊 林 勝 利さん
 - 山 田 光 子さん
 - 富 樫 政 喜さん
 - 畑 山 哲 次さん
 - 鷹栖町ふるさとまちづくり
 - 応援基金へ
 - ☆その他町長が認める
 - 事業として
 - 鷹栖第二中学校第20期
 - 同期会一同 14,466円
- ※詳しくは町HPにて、寄附者の同意をいただいた項目を公表しています。



このコーナーでは、町内で満一歳の誕生日を迎える赤ちゃんを、毎月紹介しています。

阿部家、三姉妹の三女「実海」です。おしりでハイハイをして、家の中を探検しています。早く歩けるようになりたいなあ～。



あ べ こ の み
阿部実海ちゃん
平成23年3月10日生まれ
14線6号
和彦・美沙さんの子

けい坊です◎投げるの大得意！ボールにリモコン、携帯電話。ティッシュは食べちゃうケドね♪早くお姉ちゃんとして遊びたいな。



か わ い け い じ ゅ
川合慧樹ちゃん
平成23年3月23日生まれ
北野東4条2丁目
乾士・陽子さんの子

ぼく、いぶきです！
兄ちゃんに鍛えられて、ぼくもやんちゃ道まっしぐら…かな？みんな、よろしくね★



み う ら い ぶ き
三浦息吹ちゃん
平成23年3月24日生まれ
北野東5条2丁目
雅明・佐知子さんの子

水道料金の詐欺事件が発生しました

水道料金の検針が隔月検針に改正されることを利用し、「水道料金の不足分の徴収に来ました」と家を訪れ、お金を騙し取る事件が発生しました。

【事件内容】

2月18日午後3時半ごろ、40歳ぐらいの男性が、建設水道課が配布した検針月の変更のチラシを持参し自宅を訪問。「水道料金の不足分を徴収します」と言い、水道料金を要求した。

水道料金を事前に直接現金で徴収することはありませんので、今後このような内容の訪問がありましたら、十分にご注意ください！

近年、詐欺事件の手口が巧妙化してきています。万が一このような事態になってしまったら、すぐ警察に通報するよう心がけましょう。役場および旭川市消費生活センターでは、消費生活相談も行っていますので、不審な事態がおきた際にはご相談ください。



【お問い合わせ】

- ◆水道料金に関すること 建設水道課上下水道係 ☎87-2111
- ◆消費生活に関すること 町民税務課住民生活係 ☎87-2111
- 旭川市消費生活センター ☎22-8228

いきいきわいわいカレンダー

3月	6	お年寄り送迎日(親睦老人会、松平老人会)	
	7		
	8		
	9	老人大学卒業式	
	10	鷹栖養護学校卒業証書授与式 花りんごグループ直売(花かいどう)	
	11	鷹栖中学校卒業証書授与式	
	12		
	13	血糖コントロール教室 お年寄り送迎日(長寿老人会、藤野老人会)	
	14	乳幼児健診、ブックスタート	
	15		
	16		
	17	鷹栖保育園卒園式 花りんごグループ直売(花かいどう)	
	18	北野保育園卒園式 たかす円山幼稚園卒園式	
	19	鷹栖・北野小学校卒業証書授与式	
	20	<春分の日>	
	21	ゴールドコースト友好訪問団出発式 (11:45~、役場ロビー)	
	22	お父さんのための食育講座 (10:00~、鷹栖地区住民センター)	
	23	小中学校修了式・離任式、鷹栖高校・鷹栖養護学校修了式、 お年寄り送迎日(北成老人会)	
	24	小中学校学年末休業(~4/4まで)	
	25		
	26		
	27	お年寄り送迎日(北斗老人会)	
	28		
	29		
	30	ゴールドコースト友好訪問団報告会(13:45~、役場ロビー)、 BCG(13:30~14:00、浅井医院)	
	31		
	4月	1	
		2	鷹栖・北野保育園入園式
		3	
		4	
		5	小中学校入学式・着任式・1学期始業式

ひとの動き

[2月25日現在]

()内は前月比

人口	7,444人(-3)
男	3,521人(+3)
女	3,923人(-6)
世帯数	3,080戸(+1)
2月中緊急出動状況	
急病	12件(11人)
一般負傷	3件(3人)
交通	2件(1人)
その他	3件(3人)
2月合計	20件(18人)
平成24年累計	44件(39人)

()内は搬送人員

平成24年の交通事故状況

鷹 栖 町	発生件数	人身	1件
		物損	14件
	死者		0人
		傷者	0人
道内での死者			23人

編集後記

『新郷土たかす』がつかないできた50年…。私の人生のほぼ2倍の年数です。完成祝賀会の時に、50冊ずらっと並んだ光景を見ましたが、改めてスゴさを感じました。

今月は編集後記のスペースが広めです(私のさじ加減なのですが…笑)。ということで、緊急企画【表紙もう1枚!】のコーナーです。表紙候補にあがった写真はこちら。



2月7日に行われた、鷹栖保育園のチューブ滑りの一コマ。まるでスーパーマンのような子どもたち。楽しそうな笑顔が印象的です。ただ、アップで撮りすぎてしまい、表紙のレイアウトにマッチしなかったという結末でした…。またスペースが広い時に、この企画があるかも!?

《山本》